



研究テーマ

1 漢字を中心とした文字文化史研究

2 書芸術に関する研究

3 文字による商業デザインに関する研究



山元 宣宏

やまもと のぶひろ
教育学部
国語教育

准教授

キーワード

文字文化、漢字、漢文、中国学、日本語と文化、書道、芸術、アート、商業デザイン

特許情報・
共同研究・
応用分野など

研究概要

漢字を中心とした文字文化研究を行っています。漢字は日本語を表記する文字の一種である前に、中国を中心として広がる東アジアの広範な地域で数千年にわたって使われ、現在も使われている文字です。そのため文字学という研究領域は伝統的な蓄積が非常に豊富です。また、美しく表現する書芸術としても発展してきました。

その伝統的な文字文化と現代社会との調和にも興味を持って取り組んでいます。

1 漢字を中心とした文字文化史研究

伝統的に継承されてきた文字文化なかでも漢字の書体に関する研究を行ってきました。現在でもはんこの文字に使われる「篆書」や看板などにも使われる「隷書」あるいは早書きされた「草書」などの書体が誕生した文化的な背景やその書体が使われる表現効果などを研究しています。例えば歴史的な石碑なども「篆書」や「隷書」で書かれた文字を読み解くことで、その石碑に込められた故人の思いを探求したりできますし、その土地に残る文化遺産の再発見につながります。

2 書芸術に関する研究

また、漢字は美しく表現する書芸術としても発展してきました。書芸術の創作活動を行うとともに、優れた書作品の発掘、顕彰を行っています。

3 文字による商業デザインに関する研究

伝統的な文字文化と現代社会との調和にも興味を持って取り組んでいます。文字文化を生かした、商業デザインや看板や題字などの作製や情報化社会における手書き文字文化の可能性などに興味を持っています。

ホームページ

技術相談に応じられる関連分野

漢字を中心とした文字文化史研究
書芸術に関する研究
文字による商業デザインに関する研究

メッセージ